

初春のお慶びを申し上げます

本年もよろしくお願いいたします

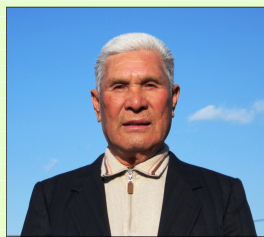
旧年中は何かとお世話になりました。ありがとうございました。また一つ歳を重ねましたが老体にむち打ってがんばっていきたいと思います。とはいえ、あまり多くのことはできませんができる限りのことはやっていきたいなと思っていますので、引き続き力添えをお願いいたします。

さて、去年は台風21号という予想だにしない災害に見舞われ、被害を被った方も多かったと聞いております。今後も、お互いが助け合えるような気持ちを大切にしていきたいと思っています。

「こころ豊かなあわの村」としても、共助の気持ちを育むために目的意識をもって活動していきたいと考えております。農地維持が制度上の目標ではありますが、地域住民間の心の交流はもっと大切なものと考え

えています。様々な活動、行事を通してそのことを成し遂げたいと思いますので、毎年の恒例の行事への参加や、さらに有益な活動の提案など「あわの村」を活用した地域づくりに参加してくださることをお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆さまにとって、健やかで幸多き年でありますようお願い申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



代表 石井 了



山田道の舗装が完成！！

「こころ豊かなあわの村」が平成29年度に竣工した山田道の側溝が、このたび市によって舗装され、安全面の工事も完成しました。

これで、農道草刈りも軽減され、交通の安全面も向上しました。皆様のご協力に感謝いたします。



最近の行事

たくさんの方の参加に感謝します

しめ縄作り

12月17日(日)
農業研修センター

年末になると、区の役員さん、氏子総代さんなどでこの地域の氏神様である八柱神社のしめ縄を作るという、代々引き継がれてきた大切な行事が行われます。飾り付ける場所にあわせた長さや本数など、きずな会の取りまとめ役の指導の下にみんなで作ります。

「こころ豊かなあわの村」では、こうした伝統行事がこれからも継承されていくことを願い、若い世

代や子どもにも関心を持ってもらおうと、この作業をする日にあわせ、ミニしめ飾りや色紙でのこま作りを行いました。参加した子どもたちは、わらのリースに、松・松ぼっくり・水引・扇などお正月らしい飾りを思い思いに飾り付け、オリジナルのしめ縄リースを作っていました。リースを作った子どもは色紙でのこま作りにも挑戦していました。

しめ縄・ミニしめ飾り・こまなどを作り終わったあとは、コスモス会のみなさん手作り



の、豚汁、味ご飯などをいただきました。地域のみなさんが世代を超えて交流できた一日でした。

さつまいも収穫祭

11月3日(金)
さつまいも畑
農業研修センター

6月4日に植え付けをしたさつまいもの収穫祭を行ないました。台風の影響で日延べをしておの開催になりました。予定されていた方にはご迷惑をおかけしました。



今年は植え付けから参加してもらい、自分で植えたものを収穫するという体験してもらおうと企画しました。植え付けの参加は少なかったのですが収穫祭には76名の方にご参加いただきました。



いも堀のあとは、研修センターでさつま芋のスイーツが待っていました。参加していただいた皆さん、そしてコスモス会のみなさん、ありがとうございました。

編集後記

去年は未曾有の災害により、多くの方が被害に遭われました。お見舞い申し上げます。こうした経験をする、今後30年以内に70%の確率で起きると言われている南海トラフ地震も現実味を帯びてくる感があります。日頃から十分な備えを心掛けたいと思います。

さて、今年は「いぬ」年。この「いぬ」には「戌」の字があてられます。「戈」（ほこ）と「斧」（おの）が起源とされるこの字は、収穫を終え、次のステップに向けて新たな希望を生み出す年を意味すると言われています。年齢にかかわらず、犬のように元気に駆け回り、いつまでも活躍できる年であってほしいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。（紀）